



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

Halloween Party!!

●和田キャスリンさん

敬 武館串間空手道道場（金谷小体育館）で10月31日、ハロウィンパーティーがありました。道場の生徒たちは、皆でおぼけカボチャを作ったりして、とても楽しい時間を過ごしました。



このおぼけカボチャを作る

際に使用したカボチャはアメリカから直接輸入した、おぼけカボチャを作るための特別なカボチャです。

このカボチャを作った道場生たちは思い思いのデザイン（表情）のおぼけカボチャを作りしました。作り終わった後に口ウソクを入れて照明を消したときは、皆が達成感と喜びを感じていました。

その後、暗い中で怖い話をして、キャスリン先生の持つて来た魔女の目、耳、指を皆で順番にさわったりしたので皆キャーキャー言いながら盛り上がりつつ来ました。そこで事件がおきました。輪になって怖い話をしていく時に、何かがドアを開けて入って来たのです！！

先生が持つて来た懐中電灯で、その顔を照らした時、そこには何があったのでしょうか？何と懐中電灯の光の先には、痩せ細った白い幽霊のような顔があつたのです！道場生たちがびっくりしたのは言うまでもありません。皆、道場の中を大声を出して逃げ回っていました。その時キャスリン先生が、おぼけカボチャを持つて亡霊へと近づいていきました。すると、何と何と事でしょうか？亡霊は怖がって逃げて行ったではありませんか！亡霊を追い出した後は電氣をつけてお菓子を配り、最後に記念撮影をしてパーティーは終わりました。



皆、とても楽しむことができました。このように、串間

道場では日々の練習の他にも、クリスマスや、バレンタインデーなどの行事の時にパーティーなどを行っています。道場の練習日は月・火・金の午後6時半からです。いつでも気軽に見に来て下さい。

◎連絡先 72-5311
キャスリンさん、楽しい投稿ありがとうございました。空手を指導するだけでなく、こうして季節感あふれるイベントの企画もされるなんて、とても素晴らしいですね。そういえば、6年近く前のことですが、わたしはキャスリンさんの道場を取材させていただいたことがあります。忘れもしない3月のことでした。取材を終えて帰ろうとすると、1人の男の子が取材にきてくれたことへの謝意を朗読。そして「ホワイトデー間近だから」と贈り物までくれました（もちろん、キャスリンさんのお心づかいです）。この日はいつになく寒い日でしたが、いつになく胸が熱くなったことを覚えてます。キャスリンさんは、周囲への心配りと幸せな気持ちにさせる名人なのです。子どもたちもイベントを通じて、団結力を深めたり社会性を育んだり、技だけでなく心にも磨きをかけていくことと思えます。スポーツに大切な『心・技・体』のバランスここで育まれた子どもたちはきっと、大きな実を結ぶことでしょう。応援しています。

なつかしい志布志

●タンポポさん

兄の初盆にあたり、志布志の金剛寺へお参りする事になった。皆で出かける時、本堂には多くの遺族の方でいっぱいだった。読経が無事終わり、各自帰宅の用意をしていると帰り際に住職さんに「お参りありがとうございました。これで冷えんぞか」と言われ見ると、広い御堂の真ん中へ新聞紙を敷き、大きなタライの中に氷の柱が置いてあり、涼をとっている。見ただけでも涼しく感じられた。「お父さんに似てこられたな」と言う「親子やっでな」と言われる。そしてわたしの祖父が昔、

大きな額を2枚寄贈しているの。「うるがんな？」と言われる。「母が潤ヶ野出身です」と言う。今度は「おまんざあは、今どこにおいやつとな？」ときた。「あたいはな、今串間におつど」と2人志布志弁でしばらく話が弾んだ。おもしろおかしいひとときでも懐かしい1日だった。

タンポポさん、お便りありがとうございます。お便りの文字を辿っていると、あの独特なイントネーションの志布志弁が頭の中でいきいきと再現されるようでした。串間市と隣接する志布志市。近くても、そこは県の違いか、言語文化も大きく異なるのですね。

水柱で涼を得るとはなんとも風流ですね。しかも環境にやさしい。究極のスローライフですね。12月の今日、練炭で暖をとっていた祖母の家の掘りごたつを思い出しました。

家の中が危ない

●百野達夫さん

去 10月10日は体育の日であったが、英語の10

（テン）と和語の10（トウ）の語呂合わせで「転倒予防の日」でもあった。老齢になっても元気というのは、つまるところ足腰が丈夫だということだろう。単なる長生きではなく、いきいきと生活を楽しむ長生きをするには、足腰がしっかりしていなければならぬ。

そのためには「まず転ばない」ことを心がけねばならない。「転倒予防カルタ」の記事からいくつかを紹介する。「と」…とんとんと降りる階段油断せず

「そ」…掃除機からだづくりの健康法。ゴミ出しおつかいフトン上げ
「う」…ウォーキング手をあげ顔あげ脚あげて
「み」…見た目より段差は高いぞ足上げよう

こう見てみると転倒の危険は家の外よりも中に多くひそんでいることが分かる。高齢者のケガの原因の圧倒的1位（78%）は転倒で、場所は家の敷地内。大半は居室であるという。くれぐれも用心しよう。

百野さん、今月もお便りありがとうございます。百野さんは本当に話題豊富でいらつしやいますね。しかも、文章が簡潔で大変分かりやすく、勉強になります。情報多すぎて、右から左へと受け流すことが常になりつつある現代。必要な情報をきちんと取捨選択し、かつ咀嚼されていることに感心いたします。何かと物に「まずき」「ヒヤリ」とする今日この頃。タンポポさんの志布志弁ではありませんが「さでくり返らんぞ」としっかり足を上げて歩かねばなりませんね（笑）。

ありがとうございます

このほか、中西栄子さん、浜田淳子さんからもおハガキをいただきました。お2人は以前、取材にご協力いただいた方々。逆にお礼のお言葉をいただき、頭の下がる思いです。ありがとうございます。このコーナーを通じ、多くの皆さんと交流できることをうれしく思います。皆さん、どしどしお便りください。

メッセージ・写真投稿コーナー

お誕生のお祝いや、感謝の気持ちをメッセージにして贈りませんか。また、あなたが撮影した写真（人・風景・ペットなんでも可）もぜひ、お送りください。

●気づいたこと 串間のミー子さん

キンモクセイの香りがしてとても秋らしくなって参りました。広報、いつも楽しく読ませていただいています。ありがとうございます。10月号8ページの「まちの話題」で、カメラが何だか変だなあと見ると印刷が裏返しでした。お気づきでしたでしょうか？別に何ということはないのですが、お知らせまで。

串間のミー子さん、ご指摘ありがとうございます。実はその通りで、カメラが上写真のように反転していました（11月号から訂正）。皆さんも、今号12ページと見比べてみてください。よく気づいてくださいました。大変、失礼いたしました。（広報担当）

☆なかよし同級生☆



「バスに乗っています♪ゴーゴー!!」これからもいっぱい遊ぼうね（^^）

すみれ・みつき・そうしまマ



お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください（紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができないことがあります。あらかじめご了承ください）。

- ①名前（ペンネーム可）②連絡先
③コメントを必ず添えてください。
◎Eメールアドレス
info@city.kushima.lg.jp



お便りお待ちしております。

◎伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。たくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん